

このまちを、もっと近くに

市報とおかまち

2025
9
No.413

TOKAMACHI



【特集】

介護予防のポイントは生活習慣だけじゃない！？

いきいき健康長寿の秘訣

いきいき健康長寿の秘訣

介護予防のポイントは生活習慣だけじゃない!?

十日町市では、平成29年から新潟大学をはじめとする研究チームが市民の健康長寿の秘訣を探るべく、65歳以上の人を対象に「十日町いきいき健康調査」を実施してきました。

これまでの調査から辿り着いた結果や、その結果に基づいた十日町市民のための健康長寿の秘訣をお伝えします。

■問合せ=地域ケア推進課地域包括支援係 ☎757-3511

十日町いきいき健康調査

調査時期 平成29年・令和3年・令和6年

対象 65歳以上の市民 計527人

内容 生活習慣の質問票、医学的検査、認知機能検査、体力測定、加速度計による身体活動量、MRI検査など

今年の5月22日(木)には「介護予防講演会」を開催し、専門家が講演を通じて調査結果と健康長寿の秘訣を市民の皆さんに直接お伝えしました。



四箇条を実践し 健康長寿を目指しましょ

調査の結果、介護が必要になる状態にならないためには「食べる」「動く」などの生活習慣のほかにも、人とのつながりが健康に良い影響をえたることがわかりました。

十日町市の65歳以上の高齢者で要介護(要支援)認定を受けている人の割合は年々増加し、およそ5人に1人が何らかの介助や介護を必要としています。いつまでも健康で自立した生活を送り、元気に過ごせるよう、今回の調査結果を踏まえた「十日町いきいき健康長寿の四箇条」を作成しました。日頃から心がけて、ぜひ実践してみましょう。

研究リーダー
新潟大学十日町いきいきエイジング講座
菖蒲川由郷 特任教授



生活習慣 食べる・動く

項目	健康長寿	要介護リスク
肉・魚を食べる頻度	週に4～6回以上	週に1～3回未満だと 約2.3倍
1日に歩く時間	60分以上	30分未満だと 約2.8倍
ストレッチ 軽い運動	たまにする	ほとんどしないと 約2.5倍

- 肉や魚を週に1～3回未満しか食べない人は、週に4～6回以上食べている人に比べて、介護が必要になるリスクが約2.3倍になります。
- 1日に歩く時間が30分未満の人は、1日に60分以上歩いている人に比べて、介護が必要になるリスクが約2.8倍高くなります。
- ストレッチや軽い運動をほとんどしない人は、たまにする人と比べて、介護が必要になるリスクが約2.5倍高くなります。

「しっかり食べて適度に体を動かすことで、要介護リスクが低くなることがわかります。」



生きがい

項目	健康長寿	要介護リスク
生きがい	ある	ないと 約2.6倍

- 生きがいがない人は、ある人に比べると介護が必要になるリスクが約2.6倍も高くなります。

「心の張り合い」や「楽しみ」を持つことが大切です。」



外出頻度・社会とのつながり

項目	健康長寿	要介護リスク
外出の頻度	週に1回以上	週に1回未満だと 約4.3倍
社会参加 (会やグループなど)	2つ以上参加	参加しないと 約2.6倍

- 外出頻度が週に1回未満の人は、週に1回以上外出している人に比べて、介護が必要になるリスクが約4.3倍も高くなります。
- 特に退職後は外出の機会が減り、人との関わりが希薄になりやすいです。会やグループなどに参加していない人は、2つ以上参加している人に比べて、介護が必要になるリスクが約2.6倍高くなります。

「定期的に外出して、会やグループなどに参加し、人とのつながりを意図的に作りましょう。」

地域・近所とのつきあい

項目	健康長寿	要介護リスク
近所づきあい	生活面で協力	つきあいがない・立ち話程度だと約2.1倍
地域への愛着	愛着がある	あまり愛着がないと約2.5倍

- 近所づきあいの程度や地域への愛着も健康長寿の要因になっています。

「近所づきあいや地域行事に参加し、積極的に人と関わることが健康長寿につながります。」



次ページで
四箇条を
実践するための
アドバイスや
活動事例を
紹介します。

十日町いきいき健康長寿の四箇条

- 一. しっかり食べる よく動く
- 二. 近所づきあい 地域愛
- 三. みんなでワイワイ 外に出る
- 四. 生きがいをもって いきいきと！



今日からできる！

栄養バランスを整える食事のコツ

健康のために欠かせない毎日の食事。「じっくり食べる」にはどうすれば良いのか、介護予防に取り組む管理栄養士の千原薫さんに聞きました。

「10食品群チェック」で
自分の栄養バランスの傾向を知る

しつかり食べると、量をたくさん食べるのではなく、栄養バランスの取れた食事を心がけることです。そのためには「10食品群チェック」がおすすめです。その日一日の食べたものをチェックすることで、何が不足しているかが一目でわかり、足りない食品を意識して献立を工夫すれば、自然とバランスの良い食事になります。

特に高齢者は肉や魚などのたんぱく質、乳製品、果物が不足しがちです。健康新体を保つために、これらの食品を積極的に献立に取り入れてみましょう。

「5色」を意識するだけで
栄養バランスは整う

しかし、毎日10品目の食材を食べるのは難しいのが現実です。そこで意識したいのが「5色のバランス」。毎食に赤・白・黄・緑・黒の5色の食材を取り入れることで、栄養バランスが自然と整い、食事の彩りも豊かになります。それぞれの栄

養素の働きをすべて覚えるのは大変ですよね。例えば、丈夫な骨を作るにはカルシウムだけでなくビタミンDも必要です。

しかし、食材の色を意識するだけで、ビタミンやミネラルなど、他の栄養素の吸収を助ける大切な栄養素も自然と摂ることができます。

難しく考えずに、まずは

「今日の食事は、あと何色が足りないかな」と気にしてみましょう。無理のない範囲で続けることが、健康的で豊かな食

生活への第一歩につながります。

10食品群チェック 食べたら〇でかこみましょう。



それが生きがいになる

「中条新田運動教室」は、平成28年4月から地域自主グループとして活動しています。代表を務める岩田えよ子さんに設立に至った思いなどを聞きました。

「気軽に集まって、楽しめる場所を作りたい」。そんな思いを胸にこのグループを設立しました。体を動かすのはもちろん、近所のみんなとこうして月に2回、顔を合わせておしゃべりするだけで楽しいものです。やっぱり元気に生きるには何か楽しみがないと（笑）

集まって、動いて、笑って
ここはつながる場所



中条新田運動教室
代表 岩田えよ子さん





運動

**生活の中で体を動かす時間を持つ
心と体を元気にする運動習慣**

「体に痛みがあるから」と運動をためらっていませんか。無理のない範囲で体を動かすことは、体力・筋力がつくのはもちろん、リフレッシュにもなり、心身の不調の改善にもつながります。「歳のせい」と諦めず、いつまでも元気に自分のやりたいことを続けるためにも、意識的に体を動かすことが必要です。



認定NPO法人
ネージュスポーツクラブ
インストラクター 南雲啓太さん

長年の運動指導経験を持つインストラクターの南雲啓太さんに、健康長寿の秘訣について、運動の観点からヒントを聞きました。

**何歳から始めても効果はある！
意識的に体を動かしていく**

歳を重ねるにつれて、筋肉量が落ちる。硬くなる（柔軟性の低下）、関節の動かせる範囲が狭くなる、バランス能力が低下するなどの傾向があり、若い頃に比べてつまずきやすくなったり、日常生活に支障が出たりすることがあります。



**無理のない運動で
できることから始めよう**

ウォーキングや筋トレは効果的な運動として一般的ですが、実は自宅でもできるラジオ体操やテレビ体操、ストレッチにも運動効果があります。一日の生活中で今よりも体を動かす時間を増やすことを意識し、自分でできそうなことを見つけて、継続してみましょう。できるようになついたら、少しづつ増やしていくましょう。

長く運動を続けるためには、体を動かすことに楽しみを加えることも大切です。私たちのクラブでは、さまざまな運動を提供していて、楽しみながら運動効果を十分に得られる「ポールウォーキング」や「ヨガ」、「ボッチャ」などをおすすめしています。

外に出る 地域とつながる



げんきアップ教室参加者
小川しづ子さん

ネージュスポーツクラブが開催する「げんきアップ教室」に通う小川しづ子さんは、無理なく運動を続けられたことで心身ともに元気になったと話します。

インストラクターの皆さん一人ひとりに合った運動を教えてくれるので、安心して取り組めます。教室に通う前よりも筋力がつきました。

何よりもこの教室に参加するのが毎回楽しみです。今ではすっかり顔なじみの仲間もできて、暑い日も寒い日もみんなでこの時間を楽しみに集まっています。

**運動を通して
笑顔と仲間に出会えた**

健康長寿の秘訣は、決して特別なことではありません。日頃の小さな心がけの積み重ねが、あなたの健康を支えます。今日からでもできることを見つけて、楽しみながら続けてみましょう。



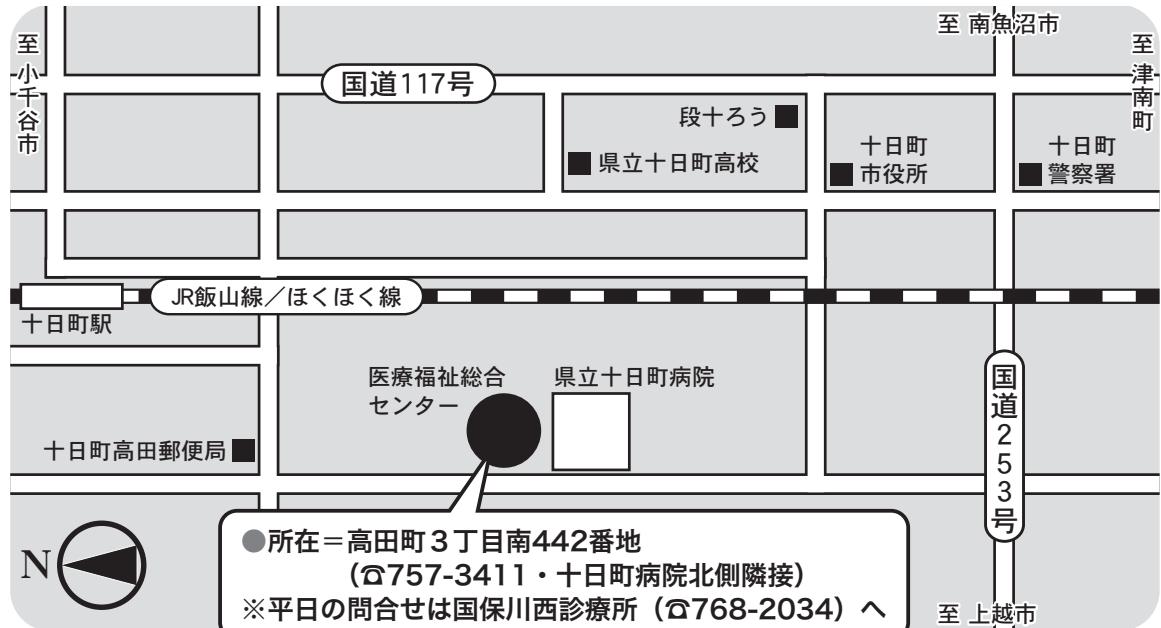


国保川西診療所からのお知らせ



休日一次救急診療センターを移設します

● ● ● ● 問合せ：国保川西診療所 768-2034



国保川西診療所で開設していた「休日一次救急診療センター」は、10月5日(日)から医療福祉総合センター内1階に移設します。

救急医療を守るために…

「かかりつけ医」を持ちましょう

長く付き合うことで、すばやく適切な治療につながります。

体調が悪いときは、早めに 「かかりつけ医」を受診しましょう

病気の早期発見と早期の治療は、重症化を防ぐとともに、医療費の抑制にもつながります。

できるだけ医療機関の 診療時間内に受診しましょう

時間外の診療は、現場の混乱や医療スタッフの疲弊につながります。

受診時のお願い

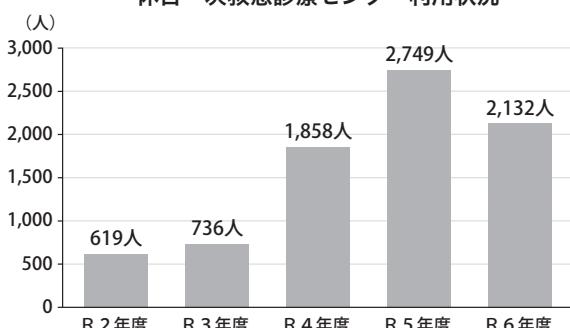
マイナ保険証や各種受給者証などを忘れるか、加入している保険が確認できず全額自己負担となります。必ず持参してください。



休日一次救急診療センターは急な発熱や体調不良など、救急対応が必要な人の診療を行うため、十日町市中魚沼郡医師会や魚沼薬剤師会十日町市中魚沼郡支部をはじめ、関係各位の協力のもと開設されています。
「仕事や学校が休みだからとりあえず」、「軽症だけど安心のために」といったいわゆる「コンビニ受診」は、真に救急対応が必要な人への対応が遅れる恐れがありますので、控えてください。



休日一次救急診療センター利用状況



救急医療は正しく適切に利用しましょう



家族の温かい見守りが高齢者の命を守ります

● ● ● ● 問合せ：健康づくり推進課成人保健係 ☎ 757-9764

十日町市は国や県に比べて自殺死亡率が高くなっています。男女とも高齢者が多く、家族と同居している人に多い状況となっています。一緒に暮らす家族や日ごろから連絡を取り合う親族は、高齢者のこころの変化に気づく重要な存在です。変化に気付き、早めに対応しましょう。

高齢者の特徴は？

喪失体験や役割の変化・社会的孤立、病気・身体機能の低下、慢性ストレスなどによってうつ病を引き起こす要因が重なりやすくなります。

高齢期のうつ病は身体的な症状や不安・焦燥感が強く、意欲や集中力の低下が見られ、若年層のうつ病とは異なる特徴があります。認知症との共通点や関係性もあるため、必要に応じて精神科などの専門医の判断を仰ぐことが大切です。



こんな変化、ありませんか？

以下のような小さな変化が、こころの不調のサインかもしれません。

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 表情が乏しくなった・笑顔が減った | <input type="checkbox"/> 食事の量が減った・眠れていない様子がある |
| <input type="checkbox"/> 趣味や日課に興味を示さなくなったり | <input type="checkbox"/> 身の回りのことに対する無関心になってきた |
| <input type="checkbox"/> 「自分なんてもう…」「迷惑ばかりかけている」といった言葉が増えた | |

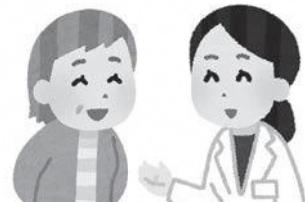
家族だからこそ、できること

- ①「どうしたの？」「何か心配ごとがある？」「最近どう？」など、さりげなく話しかけてみましょう。
- ②「がんばって」と無理に元気づけず、相手の気持ちに寄り添って話を聞きましょう。
- ③家族だけで抱え込まず、必要に応じて専門機関に相談しましょう。

早めの対応が大切です！1人で悩まず、まずは保健師などへ相談してください。

◆市の相談窓口

窓口	対象地域	電話番号	受付時間
健康づくり推進課	十日町	☎ 757-9764	月～金曜日（年末年始・祝日を除く） 午前8時30分～午後5時 15分
川西支所市民係	川西	☎ 768-4956	
中里支所市民係	中里	☎ 763-3121	
松代支所市民係	松代	☎ 597-2221	
松之山支所市民係	松之山	☎ 596-2169	



◆県の相談窓口

窓口	電話番号	受付時間
新潟県十日町地域振興局健康福祉部	☎ 757-2402	月～金曜日（年末年始・祝日を除く） 午前8時30分～午後5時15分
中越地域いのちとこころの支援センター	☎ 0258-88-0070	月～金曜日（年末年始・祝日を除く） 午前8時30分～午後5時15分
新潟県精神保健福祉センター	☎ 025-280-0113	月～金曜日（年末年始・祝日を除く） 午前8時30分～午後5時
新潟県こころの相談ダイヤル（ナビダイヤル）	☎ 0570-783-025	毎日24時間



9月は「新潟県高齢者見守り強化月間」です



高齢者を地域で見守り、支え合う

● ● ● ● 問合せ：地域ケア推進課地域包括支援係☎757-3511

高齢者が安心して暮らせる地域をつくるためには、身の安全を確保することはもちろん、その人が持つ権利を守り、その人らしい暮らしを続けていけることが大切です。

地域内でのあいさつや声掛けなどが「見守り・支え合い」となり、高齢者の生活や健康を守ることにつながります。

高齢者虐待について

高齢者虐待は、高齢者本人とその家族の人間関係や介護疲れ、経済的な問題などのさまざまな要因が絡み合って起きます。高齢者本人やその家族に「虐待」という認識がないこともあります。

身体的虐待

- ・殴る、蹴るなどの暴力
- ・無理やり食べ物を口に入れる
- ・ベッドに縛りつけるなど



介護放棄（ネグレクト）

- ・食事や水分を与えない
- ・必要な介護や医療を受けさせない
- ・劣悪な状態や住環境で放置するなど



心理的虐待

- ・怒鳴る、ののしる、無視をする
- ・侮辱を込めて子ども扱いをする
- ・排泄などの失敗をあざ笑うなど



性的虐待

- ・わいせつな行為を強要する
- ・人前でおむつ交換をする
- ・懲罰的に下半身を裸にして放置するなど



経済的虐待

- ・日常的に必要なお金を渡さない
- ・本人の年金や預貯金を無断で使う
- ・必要な介護や医療の費用を支払わないなど



■高齢者虐待発見チェックリスト

ご近所にこんな人や様子が見られませんか？該当する項目が多いほど、虐待のおそれが高い状態です。

【高齢者（虐待を受けている人）のサイン】

- 体に不自然なあざや傷、やけどの跡が見られる
- わざかなことにおびえやすい
- いつも汚れたり破れたりした服を着ている
- 栄養失調・衰弱の状態にある
- あきらめ、投げやりな態度が見られる
- 衣食住にお金がかけられていない

【養護者（虐待をしている人）のサイン】

- 介護疲れや疾病などつらい状況がうかがえる
- 介護している様子が乱暴だと感じる
- 家から高齢者や介護者の怒鳴り声や悲鳴が聞こえる
- 冷房や暖房などがされないままになっている
- 高齢者に面会をさせない
- 福祉・保健・介護関係の担当者と会うのを嫌がる

「虐待かも…」「このままでは虐待になってしまうかも…」と気づいた時点で、
次ページの相談窓口へ連絡してください。相談者のプライバシーは守られます。

認知症について

認知症とともに いきいきと暮らす 地域を目指して

認知症になっても一人ひとりができること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で地域の仲間や社会とつながりながら、自分らしく暮らし続けることができるという考え方「新しい認知症観」を持つ人が増えています。

認知症の症状や接し方について学び、認知症の人や家族を見守り、支援する《認知症センター》を養成する講座があります。地域や職場、学校で講座を開催し、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを一緒に目指しませんか？

講座の申し込みや、相談は下記の各地域包括支援センターに問い合わせてください。



9月21日は世界アルツハイマーデー（認知症の日）

成年後見制度について

認知症や知的障がい、精神障がいなどにより、自分ひとりで物事を決めることが難しい人の権利を守る仕組みの一つとして、「成年後見制度」による支援があります。

成年後見制度には、本人に十分な判断能力があるうちに利用する「任意後見制度」と、すでに本人の判断能力が不十分な人が利用する「法定後見制度」があります。



■成年後見人などの役割は？

家庭裁判所から選任された成年後見人などが以下の3つを法律的に支援します。

①財産管理

預貯金の管理、税金や公共料金などの支払い、不動産などの管理を行います。

②身上保護

要介護認定の申請や介護・福祉サービスの契約、医療機関の手続きを行い、安心して本人らしい生活を送れるようにサポートします。

③不当な契約の取り消し

本人にとって不利益な契約の取り消しなどを代わりに行います。



■高齢者虐待・成年後見制度・認知症センター養成講座に関する相談窓口

	担当地域	電話番号
十日町北地域包括支援センター	中条・下条・川西	☎761-7406
十日町東地域包括支援センター	十日町・新座・大井田	☎755-5113
十日町中地域包括支援センター	川治・吉田	☎755-5115
十日町南地域包括支援センター	水沢・中里	☎758-2324
十日町西地域包括支援センター	松代・松之山	☎597-3805
十日町市地域ケア推進課	全域	☎757-3511





健康づくり推進課からのお知らせ



令和7年度で終了する予防接種助成事業があります

●問合せ：健康づくり推進課母子保健係☎757-9759

令和8年3月31日接種分までが対象です

帯状疱疹
予防接種費用
助成事業

●対象者＝次のすべてに該当する人

①接種日に50歳以上の市民（令和7年度帯状疱疹予防接種の定期接種対象者を除く）

②過去に帯状疱疹ワクチンの接種費用の助成を受けたことがない人

●助成額＝①生ワクチン：接種費用から4,950円を差し引いた額（上限3,537円）

②不活化ワクチン：接種1回につき接種費用から18,150円を差し引いた額（上限2,635円）

風しん
予防接種費用
助成事業

●対象者＝市内に住所があり、風しん抗体検査の結果、抗体価が低い（HI法16倍以下またはEIA法EIA価8.0未満）または陰性の人で、次のいずれかに該当する人。ただし、風しんの予防接種歴または罹患歴のある人は対象外。

①妊娠を希望する女性 ②①の配偶者などの同居者 ③風しん抗体価が低いまたは陰性である妊婦の配偶者などの同居者

●助成額＝①風しん単独ワクチン：4,000円 ②麻しん風しん混合ワクチン：6,000円

令和4年3月31日接種分までが対象です

子宮頸がん
予防接種
任意接種費用
助成事業

●対象者＝次の全てを満たす女性

・平成9年4月2日～平成17年4月1日生まれの人

・令和4年4月1日時点で十日町市に住民登録がある人

・16歳になる年度末までに子宮頸がん予防接種の定期接種を3回完了していない人

・17歳になる年度から令和3年度末までに2価HPVワクチンまたは4価HPVワクチンを自己負担で受けた人（9価HPVワクチンは対象外）

・償還払いを受けようとする接種回数分について、令和4年4月1日以降にキャッチアップ接種を受けていない人

●助成額＝自費相当額

各事業共通

●助成方法＝償還払い（医療機関で一旦全額支払い後、払戻し手続きをしてください）

●申請期限＝令和8年4月10日（金）



5年に一度の大切な調査にご協力をお願いします



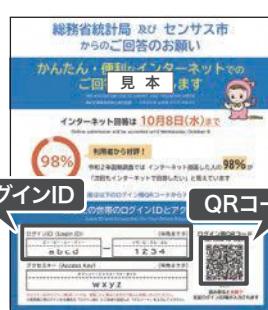
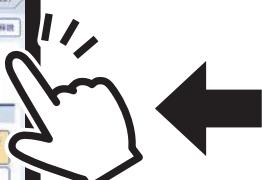
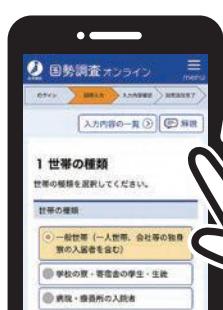
国勢調査はかんたん便利なインターネットで回答を

●問合せ：総務課行政管理係☎757-9913

メリット

●24時間いつでも回答できます

●調査員に提出したり郵送したりする手間がかかりません



スマホやパソコンなどからかんたん回答
(事前に回答内容を準備しておくとよりスムーズです)

配布されるインターネット回答依頼書のQRコードまたはIDでログイン

市報8月号でもお知らせしたとおり、今
年は国勢調査が実施されます。調査はい
つでも、どこからでも回答ができる「インタ
ーネット回答」がおすすめです。回答は総務
省のサーバへ送信され、紙の調査票を提
出する手間もかかりません。ぜひこの方法で
の回答をお願いします。



「まちの産業発見塾」を開催します

● ● ● ● 問合せ：産業政策課 757-3139

十日町地区雇用協議会が開催する「まちの産業発見塾」を知っていますか。

十日町市内と津南町内の中学生・高校生が、地域を支える産業や事業所について「見る・聞く・体験する」キャリア教育事業で、今年度8回目を迎えます。

当日は多くの事業所と団体が出展し、工夫を凝らした事業所紹介や職業体験ブースを展開します。この地域にどのような職場があるのかを知る機会になりますので、保護者の皆さんもぜひ見学にお越しください。

開催概要

①高校生対象

10月1日(水)午前9時20分～11時35分／午後1時35分～3時50分

②中学生対象

10月2日(木)午前9時20分～11時35分／午後1時35分～3時50分

会 十日町地域地場産業振興センター「クロステン」

● 参加事業所数=45事業所・団体

● 申込=不要



昨年度参加した生徒の感想

【中学生】

- ・自分の地域にある仕事について知らなかつたので、知れてよかったです。
- ・体験が多く、楽しくさまざまな職業について詳しく学ぶことができました。
- ・今回、話を聞いた全ての人が自分の仕事に誇りを持っていて、私も将来誰かの役に立ち、誇りを持てるような仕事をしたいと思いました。

【高校生】

- ・将来への視野を広げることができました。時間があれば全てのブースを回りたいと思うほど魅力的な事が多かったです。
- ・将来自分がどんな職業に就くか今はわかりませんが、どんな職業についてもサービスや製品を使う人の気持ちを考えて仕事をしたいと思いました。
- ・地元の企業でも日本や世界で活躍していることがわかり、やりがいがありそうです。進路の選択肢が広がりました。



当日の様子



防災講演会を開催します



自主防災シンポジウム2025 in 十日町

● ● ● ● 問合せ：防災安全課防災安全係 ☎ 757-3197

自分たちの地域は自分たちで守る

自然災害を自分ごととして捉え、地域ぐるみの防災活動をより活性化するには、身近な防災体制をいかに整えるかが大切です。

シンポジウムでは「自分たちの地域は自分たちで守る」ための防災体制づくりをテーマにした講演や、令和4年に発生した新潟県北部豪雨での防災活動の事例を紹介します。地域を守る防災活動をみんなで一緒に考えましょう。

講演の部・講師



長岡技術科学大学 機械系 教授

上村 靖司 さん

旧川口町（現長岡市）出身。専門・研究分野は雪氷防災。新潟県中越地震では雪害軽減に取り組み、山古志村や川口町の復興計画に参画。現在は文部科学省防災科学技術委員会・主査などを務める。

日 10月14日(火)午後7時～

会 越後妻有文化ホール「段十ろう」

対 自主防災組織や消防団、地域防災活動に関心がある人

他 入場無料ですが事前申し込みが必要です。詳細は市ホームページを確認してください。



事例紹介の部・講師



防災意識向上プロジェクト 語り部

まつもと さ いち
松本 佐一 さん

村上市小岩内地区の元区長。令和4年8月の県北豪雨では、過去の災害経験を生かして、一人の人命を失うことなく集落住民を避難させた。災害現場での顕著な防災活動として、小岩内地区は防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞。

地域と人をつなぐ架け橋 市がまちの 地域支援員

■問合せ=企画政策課協働推進係 (☎ 757-3693)

中条・飛渡 地区（中条公民館）

私は中条の豊かな自然とあたたかい人たちに囲まれて育ちました。私自身も親となり、わが子にも地域とのつながりの中で豊かな経験をしてほしいという思いから、地域と子どもたちが交流できる活動を企画・実施しています。

未来を担う子どもたちが地域の中で健やかに育つていけるよう、これからも地域の皆さんと共に歩んでいきます。



月1回、地域住民が集まつて自由におしゃべりをする「ホッポ&ラウンジ」を中条小学校で開催しています。

池田智美支援員

十日町市地域支援員は、住民が主体的に地域の課題解決に取り組めるよう、課題の整理や話し合いの促進などを行う、地域のコーディネーターです。このコーナーでは、市内の地域づくりがより活発になることを目指し、地域支援員の役割や各地域の取り組みを紹介します。

※地域支援員は（ ）内の施設を拠点に活動しています

十日町中央 地区（段十ろう）

十日町中央地区には7つの地区振興会で構成される「十日町地域振興連合会」があります。「産業観光交流部会」「福祉健康づくり部会」「防災防犯部会」の3つの部会が、地域住民の身近な課題や将来への不安を取り除くために活動しています。

「課題を解決、この先もずっと暮らせる地域社会をつくる」を目標に、皆さんと力を合わせて、新しいまちづくりに取り組んでいます。



中島 弘支援員

災害に備え、「地区防災計画」作成に向けた研修会を開催しました。



このコーナーでは市民の皆さんのがんづくりに取り組み、誰もが生涯元気で健やかに暮らせるように、健康づくりや食育、歯科保健について隔月でお届けします。

問 健康づくり推進課 (☎757-9764)

健康とおかまち21とは

十日町市健康増進計画のこと。生活習慣病やその原因となる生活習慣の改善を目的として、各自治体で策定する計画です。

03

「とおかまち健康ポイ活」始まります！

新潟県が実施する「にいがたヘルス＆スポーツマイレージ事業」は、健康アプリ「グッピーヘルスケア」を登録し、ウォーキングや健康イベントに参加するとポイントが貯まるプログラムです。貯まったポイントは地域の協力店で特典やサービスと交換できます。

アプリ登録時に地域を「十日町市」に設定すると、市が実施するイベントにも参加でき、多くのポイントを獲得するチャンスです。「とおかまち健康ポイ活」で楽しく健康づくりに取り組んでみませんか。

十日町市の運動の現状

令和5年3月に実施した「健康とおかまち21アンケート調査」では、「週に一度も運動をしていない人の割合」は約5割。市民の運動習慣の定着が今後の課題です。

参加方法

①アプリをインストール ➤ ②「+」ボタンから新潟県を選ぶ ➤ ③区分の選択・利用規約への同意



ポイント付与項目				
起動	記録	歩く	イベント	健康診断
アプリを起動したら 2 pt /日	体重を記録したら 2 pt /日	3,000歩/日 4 pt 以降、1,000歩達成毎に + 2 pt 10,000歩/日 + 4 pt ※1日最大20pt	スポーツイベントに参加したら 100 pt /回	健康診断を受診したら 100 pt /月 ※月1回のみ
その他にもポイント付与項目を設けています。				

市が実施する各種がん検診の受診や健康教室などへの参加でも100ポイントを獲得できます。

- ・検診受診でのポイント付与の案内は、9月1日以後の結果通知に同封します。
- ・9月1日以前に結果通知が届いていてポイント付与を希望する人は、健康づくり推進課 (☎757-9764)まで問い合わせてください。

十日町市のイベントに参加して100ポイントをゲット！

参加するには「新潟県」タブ内の「イベント情報」を確認してください。

スタートアップイベント

- 期間：9月1日～11月30日
- 内容：アプリを登録し、アンケートに回答すると100ポイントを付与

ウォーキング月間イベント

- 期間：第一弾 10月1日～10月31日
第二弾 11月1日～11月30日
- 内容：アプリ上で1か月10万歩を達成した人に各月100ポイントを付与

協力店を募集しています！

にいがたヘルス＆スポーツマイレージ事業の協力店になりませんか。特典やサービスの内容は自由に設定できます。詳しくは新潟県ホームページを確認してください。





Vol.
54

観光協会がお届けする、とおかまちの魅力的な
コト・モノ・スポット
事 物 場 所

■問合せ=十日町市観光協会☎757-3345

秋の紅葉が美しい小松原湿原へ

小松原湿原は苗場山の北側斜面に位置する、苗場山の火山活動によってできた溶岩台地の上に形成された高層湿原で、新潟県自然環境保全地域（約300ヘクタール）に指定されています。

その標高は約1,350～1,600メートルで、低い方から下の代、中の代、上の代と呼ばれ、無数の「池塘」が点在しています。

登山ルートの確認や計画をしっかりと立てて、安全にお楽しみください。

（注意）大場ルートはゲートから湿原入口まで約2時間かかります



小松原湿原トレッキングツアー

観光協会では毎年2回、初夏（6月下旬から7月上旬ごろ）と秋にトレッキングツアーを実施しています。自然観察指導員が同行し、往復約6時間の健脚コースです。市内の皆さんへの参加も大歓迎です。ツアーの詳細については観光協会ウェブサイトを確認してください。

●開催日=10月4日(土)

●参加料金=9,000円



みんなの

心をつなぐ手話

Vol.26



9月21日から9月30日は全国交通安全運動期間です。今回は交通安全に関する手話表現を紹介します。

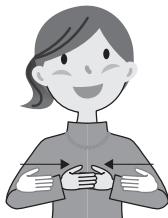
■問合せ=福祉課障がい福祉係☎757-3782

ワンポイント

目をそらさない！

手話を見るのは、手ではなく相手の目を見ることが基本です。目を見ることで手話の全体が目に入ってくるでしょう。何か大きな音が聞こえたときは、「何か音がした」と手話で相手に伝えてから目をそらすようにしましょう。交通安全においても「ながら運転」や「ながらスマホ」など、周囲から目をそらす行為はとても危険ですので絶対にやめましょう。

交通安全



指先を向き合わせた両手を左右から近づけてそれ違わせる



両手掌を上に向け、指先を向き合わせて胸に沿ってゆっくり下ろす

確認する



右手の曲げた2指の指先を目に向け、左右に振る

ゆっくり(速度)



開いた両手2指を上に向かって左から右へゆっくり弧を描いて下ろす



市ホームページでは全ページの写真をフルカラーで掲載しています。市報とおかまち電子版もぜひご覧ください。

市公式Instagramでもまちの話題を紹介しています。

まちの話題



タウントピックス

終戦から80年 平和への誓いを新たに

8月6日(水)：キナーレ「平和の塔」

今年は広島と長崎への原爆投下、そして終戦から80年の節目の年です。この日開催された「第71回原水爆禁止十日町市民大会」では、広島に原爆が投下された午前8時15分に犠牲者への黙とうが捧げられた後、昨年広島市への平和派遣事業に参加した吉田中学校代表の柳若奈さん（現在六日町高校1年生）と、松之山中学校3年生の田邊萌衣さんが感想を発表しました。

大会を主催した原水爆禁止十日町市協議会の星野景子会長は「80年前の今日、広島に原子爆弾が投下されて多くの命が奪われました。今も世界各地で罪のない人々が戦争の犠牲となり、苦しんでいます。一日も早く戦争が終わり、平和が訪れる事を心から願っています」と訴え、核兵器廃絶と平和への思いを未来へつなぐ一日となりました。



星野会長が鳴らすアンジュラスの鐘（昭和62年に長崎市から寄贈）の音と共に参加者が黙とうを捧げた



現地で感じたことを発表する田邊さんと柳さん（左から）



学生による地域の未来を拓くプロジェクト発表



学生たちとともに広げる地域の可能性

8月17日(日)：松代棚田ハウス

総務省事業「ふるさとミライカレッジ」は、地方自治体と大学が連携して地域活性化を推進するプロジェクトです。学生が地方の暮らしや地域活性化の取り組みに関わるフィールドワークを通じて、関係人口や移住者の増加を目指しています。このたび、十日町市と実践女子大学（東京都）のプロジェクトが総務省に採択され、今年度から実証事業として動き出しました。

住民主体の地域づくりを専門とする須賀由紀子教授は松之山地域の布川地区で、共創・協働によるコミュニティデザインを専門とする一色ヒロタカ准教授は松代地域の田野倉集落で、それぞれ10年以上にわたり活動していました。この日行われたキックオフ会では、事業関係者が一堂に会し、これまでの活動や今後の方向性を共有しました。当市の大地をフィールドに、大学の専門知識と学生の皆さんとの斬新なアイデアをかけ合わせることで、地域の可能性が大きく広がっていくことが期待されます。

受賞おめでとうございます

総務大臣表彰（消防功労）

櫻澤 秀子さん（76歳・姿2）

平成21年の水沢女性防火クラブ発足時より会長を務め、豊富な識見と指導力でクラブの発展に尽力してきました。令和5年には新潟県女性防火クラブ連絡協議会会長に就任し、防火思想の普及に努めています。高齢者宅の火災を機に火の用心の大切さを再認識し、「わが家から火事を出さない。自分たちの地域から火事を出さない」を合言葉に地域団体と連携し、現在42名で年間延べ100日以上活動しています。「地域の高齢化が進んでいるため、火の用心の声かけをより一層強めていきます」と話しました。

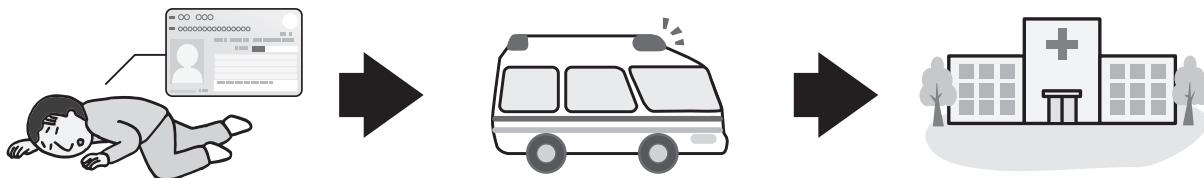


水沢女性防火クラブの皆さん
(左から2番目が櫻澤さん)

マイナ救急が始まります

消防本部警防課救急室 (☎757-1558)

消防本部では、マイナ保険証を活用した救急活動「マイナ救急」を総務省消防庁と連携して行います。マイナ救急とは、救急隊が必要に応じて傷病者のマイナ保険証を専用機器で読み取り、病歴や処方薬などの情報を閲覧することで、適切な処置や医療機関の選定につながり、より迅速な搬送や救命率の向上が期待されます。詳細は10月発行の消防広報紙「火の用心」でお知らせします（市報10月号に折り込み予定）。皆さまのご理解とご協力をお願いします。



自分の医療情報などを
救急隊に伝えることができる

適切な搬送先病院の選定や
応急処置ができる

病院で治療の事前準備が
できる

総務省消防庁ホームページ



マイナ救急紹介動画



申・問 松之山支所地域振興課
民係 (☎596-3152)
セんだ元気ハウス
冬期入居者募集

対市内に住所があり、冬期間の
自宅での生活に不安がある高
齢者など

● 住所 || 中仙田甲826-1-3

● 募集戸数 || 1人部屋6帖D

K・5室

● 入居期間 || 11月～令和8年4
月の間の5か月以内

● 申・問 | 川西支所地域振興課 (☎
768-4951)

● テーマ || 出会い

● 提出様式 || 400字詰め原稿
用紙2枚以上、3枚以内。作
品タイトルと作者名を明記す
ること。

● 対市内・津南町に在住または在
学・在勤の人

● 申・問 | 作品と氏名・フリガナ・
生年月日・住所・電話番号を
明記した紙を同封し、郵送で
〒949-0028 田中町

● 10月10日(金)必着

エッセイコンテスト
作品募集

● 内容
○ テーマ || 出会い
○ 提出様式 || 400字詰め原稿
用紙2枚以上、3枚以内。作
品タイトルと作者名を明記す
ること。
○ 申・問 | 9月29日(月)午後7時
トワークひとサポ (☎761-7444) ※火曜定休

申・問 松之山支所地域振興課
民係 (☎596-3152)
西9番地1十日町随筆クラブ
ブ・小川 (☎090-1160-41045)へ

**第3期市民かつどう教室「学じろう」
受講生募集**

● 期間 || 11月～令和8年1月
(月2回／計6回)

● 会員活動センター「十じろう」
市民活動センター「十じろう」

● 対象 | 市民（初心者向け）※小学生
以下は保護者同伴の教室あり

● 定員 | 先着各10人程度※半数に満た
ないときは中止あり

● 料金 | ￥3千円※教室によって材料費
など別途徴収あり

● 内容 | デッサン、囲碁、書道、エコ
クラフトかごバッグ、モルタル
造形、刺しゅう、生け花、
ミニチュア・ジオラマ造り、
茶道、きもの着付け、占いカ
ード、生成AI、スキンケア
講座、あみもの

大家好 (皆さんこんにちは)

Zoomで学ぶ

オンライン中国語講座

中国語を学びたい人
大歓迎!!

詳細はホームページをご覧ください。
<https://www.gakuho-club.com>

中華文化講座 「論語」や古典文学から中華文化を学びましょう
中国語基礎講座 発声からスタート！単語や文法を学びましょう
中国映画・ドラマ講座 中国映画やドラマから中華文化を楽しみましょう

独学クラブ『学宝』代表 王錦明 ☎info@gakuhi.com

広告掲載

和服
かいとりや

着物・帯・反物 眠っていませんか？

市内無料出張致します。お気軽にご相談ください。

来店予約 080-7836-9966
出張依頼 090-3289-0123

営業時間 9:30～11:30/
13:30～17:00
定休日 土日祝日
十日町市西本町3-4-9

*市では広告を募集しています。詳しくは広報広聴係まで

交通指導員（有償ボランティア）募集

● 勤務日：月5回程度※毎月の定例会議で調整

● 応募資格：市内在住で交通安全に関心があり、自家用車で勤務地へ行ける人

● 選考方法：書類審査・面接



専用フォーム

住民健診・がん検診の土曜日検診を実施します

日 10月25日(土)午前8時30分～10時30分

会市役所本庁・保健センター（市役所本庁隣）

対今年度の住民健診やがん検診を受診できなかった人

定各健(検)診先着100人

内健康検査（特定健診）、胸部X線検査、胃がん検診、大腸がん検診、
ピロリ菌抗体検査、B型C型肝炎ウイルス検査、前立腺がん検診

持受診票、受診料金（特定健診を受診する人は資格確認証かマイナ保険
証が必要）

×10月17日(金)

申専用フォームまたは電話で申込み※完全予約制

問健康づくり推進課成人保健係（☎761-7350）



【早期発見
早期受診】
健康立派にいがた
5つのテーマ

日 10月10日(金)午後1時～3時30分

会 健康づくり推進課母子保健係
（☎757-9759）

問 健康づくり推進課母子保健係
（☎757-9759）

申 午前10時～11時

支給

ページを確認

他 報酬あり・制服貸与・交通費

頭立哨など※詳細は市ホームページ

57-3197

問 防災安全課防災安全係（☎7

千手中央コミュニケーションセンター

（☎757-9759）

午前10時～11時

会・申・問児童センター「めごらんど」（☎761-7770）

他 参加者全員に景品あり

（共通）

日 10月21日(火)～28(火)・31(金)午前
9時～正午

会 市役所本庁防災庁舎2階大会議室

講習会&提供会員募集

ファミリー・サポート・センター

内 100人

内・☎752-4377

内保育所や小学校で指導する交
通安全教室や運動期間中の街
頭立哨など※詳細は市ホームページ

催し・講座

募 集

福祉 健康

子育て

スポーツ

くらし・相談

福祉・健康



さい。

会・申・問児童センター「めごらんど」（☎761-7770）

他 参加者全員に景品あり

（共通）

クラブ・小山（市総合体育館）
内・☎752-4377

会・申・問児童センター「めご

らんど」（☎761-7770）

内 100人

内・☎752-4377

内保育所や小学校で指導する交
通安全教室や運動期間中の街
頭立哨など※詳細は市ホームページ

催し・講座

募 集

福祉 健康

子育て

スポーツ

くらし・相談

子育て



日 10月1日(水)午前10時～11時

会・申・問就学前のこどもと保護者

内・エレクトーン演奏や歌遊び、
手遊びなど（わたじん楽器出

張コンサート）

申・問手遊びなど（わたじん楽器出

張コンサート）

内・エレクトーン演奏や歌遊び、
手遊びなど（わたじん楽器出

<

第21回 市民スポーツ大会

期日	大 会 名	会 場	問 合 せ
9月28日(日)	第8回市民大会ビーチボール大会	中里体育館	藤巻 龍 (090-5202-6907)
10月4日(土) 10月5日(日)	学童野球	笛山野球場 信濃川運動公園野球場	山口 亮 (090-3213-5609)
	男女混合9人制バレー ボール大会	川西総合体育館	大島 美佳 (080-1168-7338)
	ソフトテニス大会	信濃川運動公園テニスコート	櫻澤 晋介 (090-4126-9037)
10月5日(日)	硬式テニスダブルス大会	総合公園テニスコート	村山 雄三 (080-1078-9515)
	2025十日町RUN・ランリレーカーニバル	陸上競技場 ならびに競技場発着周回コース	近藤 俊介 (090-2469-1363)
	ソフトボール大会	信濃川運動公園野球場	山家 満 (090-4677-5293)
10月12日(日)	400歳野球	笛山野球場	山口 亮 (090-3213-5609)
	十日町サッカーフェスティバル2025	当間多目的グラウンド クロアチアピッチ	坂大 優作 (080-5495-2078)
	剣道競技大会	武道館 剣道場	勝又 桂子 (090-5313-2185)
	空手道競技会兼 第2回クロアチアカップ空手道競技会	中里体育館武道場	山崎 哲嗣 (090-7264-6350)
10月13日 (月祝)	第54回郡市柔道大会	武道館 柔道場	庭野 敏春 (090-4822-8605)
	第21回市長杯争奪ゲートボール大会	吉田クロスカントリー競技場	久保田 行雄 (090-5493-5126)
	卓球大会	川西総合体育館	根津 明義 (080-1330-7807)
	秋季市民バドミントン大会	総合体育館	柳 信之介 (090-6224-6918)
10月19日(日)	宮沢杯・小山杯争奪バスケットボール競技会	中里体育館	島田 悟 (090-4846-4972)
令和8年 1月25日(日)	市民スキー選手権大会クロスカントリー競技	吉田クロスカントリー競技場	根津 洋平 (090-1534-2444)
	市民スキー選手権大会アルペン競技	松代ファミリースキー場	児玉 正典 (090-5549-1292)

記載のない大会は開催中止または未定です。参加対象・参加条件・参加料など詳しくは大会を主催する団体などへ問い合わせてください。

申 ・ 技 場 10月3日(金) 平日正午～午後1時	メ ト ル (約7km)	内 星 と 森 の 詩 美術館経由コース	高 校 生 以 上 1500円、中学生以下700円(当日千円)※未就学児無料	会 吉 田 ク ロ ス カ ン ト リ ー 競技場 付は8時40分から)	日 10月12日(日) 午前9時20分(受付)	申 ・ 問 南 地 域 自 治 振 興 会 ・ 竹 内 (川治公民館内・761-7120)	持 り 届 け 食 (おにぎりなど)、飲 み物、 雨具ほか各自必要なもの	他 小 雨 決 行	定 100人※小学生未満は保護者同伴
---	--------------------------------	--	--	---	---------------------------------------	---	---	----------------------------------	-------------------------------

◆10月の健康・福祉の相談

臨床心理士によるこころの相談会

日 10日(金)午後6時～8時(夜間開催)

会 保健センター(市役所本庁舎隣)

△ 10月3日(金)

申・問 健康づくり推進課成人保健係
(☎757-9764)

発達支援に関する相談

日 月～金曜日午前8時30分～午後5時15分(祝日・振休・年末年始を除く)

△ 18歳まで

問 発達支援センター(☎752-7270)

電話による健康相談

とおかまち健康ダイヤル24

☎0120-108-221(市民専用)

※24時間・年中無休

※通話・相談無料

※メンタルヘルスの

相談は対象外

専用ダイヤル登録用
二次元コード



新潟県こころの相談ダイヤル

☎0570-783-025

※24時間・年中無休

救急医療電話相談(概ね15歳以上)

☎#7119

日 每日午後7時～翌朝午前8時

△ 急な病気やけがなどに関する相談

小児救急医療電話相談(15歳未満)

☎#8000

日 每日午後7時～翌朝午前8時

△ 急な発熱やけがなどに関する相談

◆10月のそのほかの相談

法律相談

日 2日(木)・9日(木)・16日(木)・23日(木)
30日(木)午後1時30分～4時

会 本庁相談室

申・問 市民生活課市民係
(☎757-3116) ※要予約

行政相談

日／会 10日(金)午前10時～11時／本庁相談室、15日(水)午後1時30分～3時30分／千手中央コミュニティセンター、16日(木)午前10時～正午／中里庁舎
問 市民生活課市民係(☎757-3116)

10月の休日救急医

● 診察受付時間：午前8時30分～

(午後の診察開始時間は直接センターに問い合わせてください)

期日	医療機関名	住所	電話番号
5日(日)			
12日(日)	休日一次救急 診療センター	高田町3丁目南 757-3411 (医療福祉総合センター内)	
13日(月)祝			
19日(日)			
26日(日)			

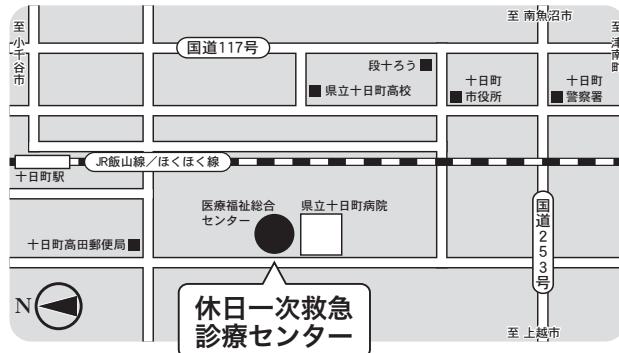
休日一次救急

診療センター 高田町3丁目南 757-3411
(医療福祉総合センター内)

※症状などを聞きとりますので、来院前に電話をしてください。電話がつながりにくいときは、時間をおいてかけ直してください。

※変更があったときは、市ホームページやあんしんメールなどでお知らせします。

休日一次救急 診療センター ご案内



- 登園・登校許可証や診断書などの記入はできません。平日にかかりつけ医や近くの病院へ問い合わせてください。
- 休日や夜間に医療機関の受診の判断に迷ったときは、左記の「電話による健康相談」などを利用してください。
- 津南病院では第1・第3土曜日に内科と小児科の診療を行っています。

教育相談・女性相談専用電話は24ページをご覧ください

定例年金相談

日 9日(木)・23日(木)午前10時～正午、
午後1時～3時

会 クロステン

申・問 日本年金機構六日町年金事務所(☎025-716-0008) ※要予約

消費生活相談

日 月～金曜日午前9時～午後4時
(祝日・振休・年末年始を除く)

△ 惠質商法・買い物・契約で困っている人・借金問題

他 面談相談は要予約

申・問 市消費生活センター
(☎757-3740・FAX 752-6924・メール:t-shohi@city.tokamachi.lg.jp)

多重債務相談

日 22日(火)午後1時～4時

20日(月)までに要予約

会 本庁相談室 内 借金トラブル

問 市消費生活センター

(☎757-3740)

心配ごと相談

日 随時受付

会・申・問 社会福祉協議会
(☎757-3565)

生活困窮者相談

日 午前8時30分～午後5時15分
(土・日曜日、祝日を除く)

会・問 社会福祉協議会
(☎757-3565)



■発行/十日町市役所 〒948-8501 新潟県十日町市千歳町3丁目3番地 TEL:025-757-3111 FAX:025-752-4635
E-mail koho@city.tokamachi.lg.jp URL https://www.city.tokamachi.lg.jp ■発行日/9月10日 ■編集/企画政策課広報広聴係

広 告 欄

JCV presents

クラシックコンサート開催

～N響メンバーによる室内楽と映画音楽～

2025

9.28 日

開場 13時30分 開演 14時00分

越後妻有
文化ホール 段十ろう

十日町市本町1丁目上508番地2

全席指定チケット
販売中

前売り券 3,000円(税込)
当日券 3,500円(税込)

プレイガイド: 段十ろう TEL: 025-757-5011

段十ろう
WEBチケット
サービス



主催

JCV 上越ケーブルビジョン 株式会社

<お問合せ>



0120-988-945
(平日 9:00~17:00)
上越市西城町2-2-27

おかげさまで
ご利用世帯数
**77,000
世帯**

旧十日町・
川西・中里
に続き

下条 地区
NEW
好評受付中

インターネット 最速毎秒 **10G** *

NCT光

* 本サービスはベストエフォート型サービスのため、最大通信速度は保証されません。最大速度は最善の状況での通信速度です。

テレビ・インターネットのお困りごと、ご相談ください!

9/27 10:00
土 16:00
日用品が当たる!
抽選会開催

NCTショップ十日町店

妻有ショッピングセンター内【ダイソー様入口脇】

営業時間(4月~9月) 10:00~17:00

定休日 火・水・お盆・年末年始



0120-080-009



ご予約は
お近くの
書店へ!



掲載地域
十日町市・小千谷市・魚沼市・湯沢町・津南町
魚沼 小千谷の100年
写真が語る
11月中旬刊行予定!
A4判上製248頁 定価9990円 税込
心に刻んだ記憶の中のふるさとを
5枚の懐かしい写真で再現!
5枚の懐かしい写真で再現!

ケーブルテレビシステム 光ファイバーシステム 防犯・監視カメラシステム

私達は、ネットワークシステムの構築を通じて、
社会に貢献します

SYSKEN

ケーブルシステム建設株式会社 上信越営業所
十日町市西本町一丁目450番地10 木内ビル2階 TEL 025-762-5093

HPはコチラ



一緒に働く仲間を探しています!
現場作業・PC操作・接客が好きな方 男女問わず 社員 募集中

JCV 上越ケーブルビジョン株式会社 指定工事会社

発行元: 桜いき出版 新潟県長岡市南七日町 81-5 TEL0258-89-6555
発売元: 株北越書館 新潟県長岡市花園 1-5-14 TEL0258-35-7633

市では広告を募集しています。詳しくは広報広聴係まで問い合わせてください。

市報とおかまち 令和7年9月号